

〔別 紙〕

様式 1

事 業 報 告 書
(自 令和 6 年 4 月 1 日 至 令和 7 年 3 月 31 日)

1 医療法人の概要

(1) 名 称 医療法人社団杏正会

① ☐ 財団 ☒ 社団 (☐ 出資持分なし ☒ 出資持分あり)② ☐ 社会医療法人 ☐ 特定医療法人 ☐ 出資額限度法人
☒ その他③ ☐ 基金制度採用 ☐ 基金制度不採用

注) ①から③のそれぞれの項目 (③は社団のみ。) について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。(会計年度内に変更があった場合は変更後。)

(2) 事務所の所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2

注) 複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。

(3) 設立認可年月日 平成 3 年 8 月 27 日

(4) 設立登記年月日 平成 3 年 9 月 17 日

(5) 役員及び評議員

	氏 名	備 考
理 事 長	大前 勝正	
理 事	大前 真由美	
同	秋月 進	
同	秋月 由美子	
同	大前 寛	
監 事	落合 高興	

2 事業の概要

(1) 本来業務 (開設する病院、診療所又は介護老人保健施設 (指定管理者として管理する病院等を含む。) の業務)

種 類	施設の名称	施設の医療機関コード 又は介護事業所番号	開 設 場 所	許可病床数
歯科	大前医院	2 1 3 0 1 0 6 2 5 1	岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2	0 床

(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第42条各号に掲げる業務）

種類又は事業名	実 施 場 所	備 考
通所介護事業	岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2	

(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）

種 類	実 施 場 所	備 考
なし		

(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項

令和6年5月26日 令和5年度決算の決定

様式 26-3

法人名 医療法人社団 杏正会

※医療法人整理番号 00292

所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 205 番地の 2

財 産 目 録
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	257,269 千円
2. 負 債 額	4,812 千円
3. 純 資 産 額	252,457 千円

(内 訳)

(単位：千円)

区 分	金 額
A 流 動 資 産	193,637
B 固 定 資 産	63,632
C 資 産 合 計 (A + B)	257,269
D 負 債 合 計	4,812
E 純 資 産 (C - D)	252,457

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))
建 物 (□ 法人所有 □ 賃借 ■ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式 2 6 - 1 - 4 （旧法：診療所を開設する医療法人）

法人名 医療法人社団 杏正会
所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 2 0 5 番地の 2

※医療法人整理番号 60242

貸 借 対 照 表
(令和7年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
I 流 動 資 産	193,637	I 流 動 負 債	4,812
II 固 定 資 産	63,632	II 固 定 負 債	0
1 有 形 固 定 資 産	54,456	負 債 合 計	4,812
2 無 形 固 定 資 産	463	純 資 産 の 部	
3 そ の 他 の 資 産	8,713	科 目	金 額
		I 資 本 金	10,000
		II 資 本 剰 余 金	0
		III 利 益 剰 余 金	242,457
		IV 評 価 ・ 換 算 差 額 等	0
		純 資 産 合 計	252,457
資 産 合 計	257,269	負債・純資産合計	257,269

様式 2 6 - 2 - 2 (診療所を開設する医療法人)

法人名 医療法人社団 杏正会
所在地 岐阜県岐阜市太郎丸新屋敷 2 0 5 番地の 2

※医療法人整理番号 0 0 2 4 2

損 益 計 算 書
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額
I 事業損益	
A 本来業務事業損益	
1 事業収益	119,332
2 事業費用 損失	127,481
本来業務事業利益	△ 8,149
B 附帯業務事業損益	
1 事業収益	
2 事業費用 損失	
附帯業務事業利益	
事業 利益	△ 8,149
II 事業外収益	5,783
III 事業外費用	1,254
経常 利益	△ 3,620
IV 特別利益	0
V 特別損失	0
税引前当期純 利益	△ 3,620
法人 税損 等	72
当期純 利益	△ 3,692

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人社団 杏正会

理事長 大前 勝正 殿

私（注1）は、医療法人社団 杏正会の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書（注2）の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款（寄附行為）に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款（寄附行為）に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄附行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年5月27日

医療法人社団 杏正会

監事 落合 高興

（注1）監査人が複数の場合には、「私たち」とする。

（注2）社会医療法人債を発行する医療法人については、「財産目録、貸借対照表、損益計算書、純資産変動計算書、キャッシュ・フロー計算書及び附属明細表」とする。